

マーケットリサーチ

【目 次】

1. 東京デザイン専門学校	・ ・ ・ ・ ・	P3
2. つばさ北小学校	・ ・ ・ ・ ・	P6
3. 上尾ものづくり協同組合	・ ・ ・ ・ ・	P8
4. T製薬株式会社	・ ・ ・ ・ ・	P9
5. 大和ハウス工業株式会社	・ ・ ・ ・ ・	P10
6. エコプロ2019訪問日程	・ ・ ・ ・ ・	P14

2019年度のスケジュール

●前回報告（7月23日（火））からの進捗について報告します。

＜既に協議を進めている主体＞

- 東京デザイン専門学校 : オリエンテーション及び現地見学を実施、プレゼンテーションに参加
- つばさ北小学校 : 現地での環境学習2回目を実施
- 上尾ものづくり協同組合 : 9月28日（土）に環境保全活動の実施
- 桶川西高等学校 : 秋イベントで科学部による水槽展示と放送部による司会を依頼（台風で中止）、
11月23日（土）川島町農業商工祭で科学部による水槽展示
- 大和ハウス工業 : 12月19日（木）に社会貢献活動を実施（予備日：12月23日（月））

＜新たにアプローチした主体＞

- T製薬 : 連携協働の可能性について協議
- M農機 : 連携協働の可能性について協議
- S銀行 : 連携協働の可能性について協議
- K連絡会 : 上尾ものづくり協同組合の環境保全活動にK連絡会から3名が参加。

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ		23日（火） ：つばさ北 小学校		17日（月） ：桶川西高等学校 ：M農機 25日（火） ：上尾ものづくり協 同組合	2日（火） ：東京 デザイン 専門学校 23日（火） ：K連絡会				7日（木） ：大和ハウス工業 8日（金） ：T製薬	6日（金） ：エコプロ2019			
協働・ 連携	学校 関係		22日（水） ：つばさ北小学校 たねのお渡し式	6日（木） ：つばさ北小学校 環境学習①			2日（月） ：東京デザイン専門学校 オリエンテーション 24日（火） ：東京デザイン専門学校 現地見学 ：つばさ北小学校 環境学習（収穫レクチャー） 26日（木） ：つばさ北小学校 環境学習②	19日（土） 秋イベント ：桶川西高校科学部による 水槽展示、放送部による司会 →実施できず 24日（木） ：東京デザイン専門学校 成果プレゼンテーション	23日（土） 川島町農業商工祭 ：桶川西高校科学部 による水槽展示	●中甸～下旬： 東京デザイン 専門学校 感謝状贈呈	●1～2月 ：つばさ北小学校 たねのお渡し式		
	NPO・ 民間 企業等						28日（土） ：上尾ものづくり協同組合 社会貢献活動			19日（木） ：大和ハウス工業 社会貢献活動 （予備日：23日）			

1. 東京デザイン専門学校

- 「荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション」を題材とした講義を、9月2日～10月24日の期間で実施。
 - ・9月2日（月）：「生物多様性と自然再生」、「荒川太郎右衛門地区自然再生地」の2つの題材について、事務局よりプレゼンテーションし、自然再生の重要性と当地区の紹介を行った。
 - ・9月24日（火）：9月24日に上池と中池を散策し、荒川太郎右衛門地区自然再生地の取り組みや植物、昆虫等の説明を行った。
 - ・10月24日（火）：プレゼンテーション（成果発表会）に参加。
- ◎上記を受けて、協議会では以下を実施予定
 - ・11月11日（月）：提案成果の活用方法や評価、感謝状贈呈について、次回維持管理・環境管理専門委員会で検討する（運営委員会了承事項）。
 - ・11月22日（金）：本委員会で成果の活用方法や評価（表彰）及び感謝状贈呈について検討。
 - ・12月中旬～下旬：選考結果報告（表彰）及び「感謝状」贈呈。



9/2：学校での説明



9/24：上池の説明



9/24：中池の説明



10/24：プレゼンテーション

講義	講義日	内容
第1回	9月2日（月）※1【事務局※3参加】	オリエンテーション
第2回	9月5日（木）/6日（金）※2	企画立案（1）ブレインストーミング
第3回	9月9日（月）※1	企画立案（2）
第4回	9月12日（木）/13日（金）※2	企画立案（3）
第5回	9月19日（木）/20日（金）※2	企画プレゼンテーション・企画修正
第6回	9月24日（火）※1【事務局※3参加】	現地見学会
第7回	9月26日（木）/27日（金）※2	デザイン制作（1）
第8回	9月30日（月）※1	デザイン制作（2）
第9回	10月3日（木）/4日（金）※2	デザイン制作（3）
第10回	10月7日（月）※1	デザイン制作（4）、プレゼン準備
第11回	10月10日（木）/11日（金）※2	プレゼンテーションリハーサル
第12回	10月24日（木）【事務局※3参加】※1	最終プレゼンテーション

※1 2クラス合同

※2 1クラスは木曜、もう1クラスは金曜に実施

※3 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会運営事務局

1. 東京デザイン専門学校

○今後の進め方

【方針】

- ・12月中旬に東京デザイン専門学校へ出向いて【選考結果報告（表彰）】及び【感謝状贈呈】を行う。
 - ✓ 本日（11/22）の維持管理・環境管理専門委員会では、8つの提案について、今後の活用方法や提案内容の評価を行い、「選考結果（案）」をまとめる。浅枝会長の承認を得て「選考結果」とする。
 - ✓ 感謝状は、浅枝会長名で贈呈する。
- ・来年度もTDAとの関係性を継続し、連携した取り組みを実施していただけるよう、意見交換を重ねていく。

【スケジュール】

項目	R1年10月	11月	12月	R2年1月	2月	3月
東京デザイン専門学校	プレゼンテーション [24日]		選考結果報告 感謝状贈呈 [中旬]	次年度の取り組みについて意見交換		
委員会・協議会		◇運営委員会[11日] ◇維持管理・環境管理 専門委員会[22日]			◇運営委員会[予定] ◇協議会[予定]	
■感謝状の贈呈		方針決定 [11日] 協議会 検討調整				
■選考結果の報告		方針決定 [11日] 協議会 検討調整				

1. 東京デザイン専門学校

○東京デザイン専門学校のプロモーション成果（選考案）について

プロモーション	概要	賞	選考理由
親子で楽しくエッグハント！ 草をむしって、たまご探しをしよう	中池での親子イベント「エッグハント」を企画。エッグハントでは、中池の外来種をむしりながら「たまご」を見つける。見つけたら「たまご」の中に入っている在来種のタネを植える。	最優秀賞 ベストデザイン賞	自然再生地の中池をフィールドとした自然体感型のイベント企画で、ロゴやたまごのデザインのバリエーションが豊富でポスター、チラシも冒険心を抱かされるようなデザインで親子で自然再生を楽しんで体験できる企画提案である。 また、自然再生地での具体的な設置案もあり、企画内容、コスト的にもおいて完成度が高い。
荒川太郎右衛門自然再生地×TULLY'S COFFEEの コラボ企画	TULLY'S COFFEEベニバナウォーク桶川店とのコラボ企画を想定して、カフェブランディング及びそれらをメインとしたキャラクターデザイン・グッズデザインを製作。	優秀賞 グッドデザイン賞	自然再生地のブランド力のアップを狙った地元企業とのコラボによるカフェブランディング企画でロゴデザインからランチョンマット、コースター、壁紙デザインまで一貫したデザイン商品として認知度アップに繋がる可能性が高い。 また、フライヤーで紹介される自然再生地で見られる動物のキャラクターもカフェに立ち寄った方を楽しませてくれる。
荒川太郎右衛門地区自然再生地認知拡大プロジェクト「クイズ&スタンプラリー」	複数地点（上池1、中池2、下池2）にクイズパネルとスタンプ台を設置することで、クイズに答えながらスタンプを集める。期間は、自由研究にも使えるよう、夏休み（8/8、9、10）を想定。	優秀賞 グッドデザイン賞	自然再生地の認知度拡大型のイベント企画で、ロゴやクイズラリーシートのデザインやポスターのデザインの提案もあり、ウォーキングイベント等で、今後、自然再生地において実現性が高い。 また、WEBサイトのデザイン性も高く、閲覧した方が自然再生地への興味を惹かれるデザインである。
モスバーガーとのコラボプロジェクト「荒川KITCHEN」	モスバーガーとのコラボ企画を想定して、出張キッチンカーで外来種のブルーギルをハンバーガーとして販売するプロジェクト「荒川KITCHEN」を企画。	特別賞	企業等のスポンサー獲得も視野に入れたコラボ企画でターゲットとしている民間企業の経営理念をもとに食を通じて自然再生地の魅力を伝える戦略的な提案である。 また、キッチンカーや限定グッズのデザインも優れ、外来種を使った限定メニューの調理方法の提案もあり、民間企業へのアプローチとして期待できる。
キャラクターYouTuber作成	オリジナルキャラクターによる太郎右衛門自然再生地を紹介する動画を製作し、Youtubeにアップロードする。	アイデア賞	自然再生地を現地見学で撮影した動画をオリジナルキャラクターとともに自然再生地の魅力をSNSを使って、あらゆる人に提供し、拡散を狙った企画提案で独自性に優れている。
駅の広告作成 「もっと知ろう！荒川太郎右衛門地区自然再生地」	イラストを多用したポスター広告とプロモーション映像を作成。作成したポスターやプロモーション映像は、大宮駅や川越駅などの駅構内の広告として掲示することを想定。	デザイン賞	自然再生地の存在やボランティア活動の取り組みをデザインにより間接的に拡散させる企画である。ポスター・映像ともに目に留まるデザインとなっており、自然再生地のプロジェクトへの関心を引き、汎用性が高く優れている。
絵本「たろえもんのぼうけん」作成	「たろえもん」の冒険絵本「たろえもんのぼうけん」を製作。	アイデア賞	イメージキャラクターの「たろえもん」を親しみやすいデザインにリメイクし、小学生をターゲットに、絵本をとおして、自然再生地の魅力を伝える企画である。目標種であるオオタカを目指して冒険する物語は温かみがある水彩で環境学習の導入として活用が期待出来る。
荒川太郎右衛門いきもの図鑑と、一体型のすごろく「たろえもんすごろく」のリーフレット作成	表面がいきもの図鑑（全14種）、裏面がすごろくボードになるリーフレットを作成。	デザイン賞	自然再生地の魅力を図鑑とボードゲームの一体型の制作物で認知拡大を図る企画である。生き物図鑑では14種類の生き物がデザインされ、ボードゲームでは、自然再生地のマップを活用しコマを動植物で制作する発想が優れ、子供から大人まで幅広い層で活用が期待出来る。

2. つばさ北小学校

●荒川の草花を育てようプロジェクト～荒川太郎右衛門地区自然再生地～の取組として、以下の日程で授業を実施しました。

➤ 9月24日（火）11：35～12：20 総合的な学習の時間における学校での授業対応
学校で育てた荒川の草花の植え替えとたねの取り方を学びました。

【対応者】事務局（日本生態系協会 2名）

【スケジュール】

時 間	内 容
11:35	■荒川の草花を守ろうプロジェクトについて ・（説明）荒川の草花プロジェクトの復習 ・（観察）荒川の草花の観察 ・（説明）たねの取り方、保管の仕方
11:45	■説明 株分けをする理由と方法 ・荒川の草花の株分けを行う理由 ・株分けの方法について
12:50	■体験活動 荒川の草花の株分け ・班ごとに植え替えを実施 ・メハジキとカワラナデシコは、半分を学校に植え替え、残りの半分を中池に植え戻すため、ポットに植え替えた
12:20	■終了

【実施状況】

カワラナデシコを植え替える児童



学校に植えた苗



ポットに植え替えたカワラナデシコ（左）とメハジキ（右）



2. つばさ北小学校

●『荒川の草花を育てようプロジェクト～荒川太郎右衛門地区自然再生地～』の第2回目の環境学習を下記の日程で実施しました。

➤ 9月26日（木）10：30～12：15 総合的な学習の時間における現地での体験活動

自然再生地（中池）において、自然を守る体験（オオバタクサの抜き取り）、播種及び植え替え、昆虫採取、旧流路の見学を実施。

【対応者】 堂本委員長 荒木委員 事務局（4名）

【取材】 読売新聞・埼玉新聞

【スケジュール】

時間	場所	プログラム内容
10:30	八保公民館	■バスへ乗車
10:35	バス 八保公民館→ 自然再生地（中池）	■オリエンテーション ・挨拶、スタッフ紹介 ・前回の復習 ・プログラムの流れと注意点
10:50	徒歩移動（駐車場所→自然再生地（中池））	
11:00	自然再生地（中池）	■体験活動①「自然を守る体験」 ・外来種（オオバタクサ）の抜き取りと荒川の植物の播種（メハジキ・ユウガギク） ・学校で育てたメハジキとカワラナデシコの植栽 ■説明 自然再生事業について
11:25	自然再生地（中池）	■体験活動②「昆虫採取」 ・捕虫網を使い、昆虫採取 ・捕獲した昆虫のうち、主だった種を解説 ※捕獲した昆虫は解説終了後に現地で放した
11:40	自然再生地（中池）	■説明 旧流路について ・旧流路の説明
11:53	徒歩移動（駐車場所→自然再生地（中池））	
12:00	バス 自然再生地（中池） →八保公民館	■説明：活動の振り返り ・活動を通じた質問に委員が回答
12:15	八保公民館	■終了



オオバタクサの抜き取り



オオバタクサの抜き取り



自然再生事業の説明



植え替えの状況



昆虫の説明



旧流路の説明

3. 上尾ものづくり協同組合

●上尾ものづくり協同組合主催の環境保全活動を以下の日程で実施しました。

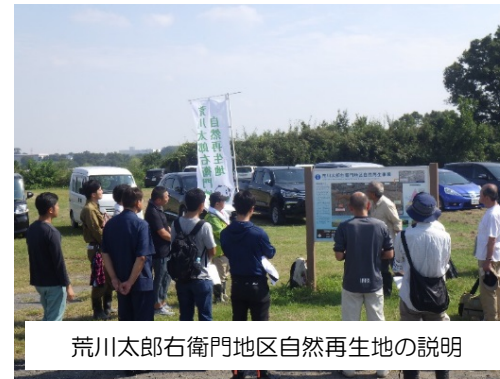
➤ 9月28日（土）10：00～12：20

上尾ものづくり協同組合の組合員及びK連絡会の会員、計23名が中池で外来植物（オオブタクサ）の抜き取りと体験活動（昆虫観察または野鳥観察）を行いました。

【対応者】 堂本委員長、川島副委員長、小川委員、長畑委員、春山委員、事務局（6名）

【スケジュール】

時間	場所	プログラム内容
9:30	駐車場所	上尾ものづくり協同組合 集合・受付
10:00	駐車場所	■開会 ・挨拶 ・荒川太郎右衛門地区自然再生地の説明 ・自己紹介 ・プログラムの流れと注意事項
10:30		移動（活動場所へ移動）／委員・事務局が誘導
10:40	自然再生地（中池）	■説明「外来植物を抜き取る意義と見分け方」 ■保安全管理活動「外来植物の抜き取り」 ・オオブタクサの除去
11:15		■説明「旧流路について」
11:25		※昆虫採取と野鳥観察から好きな方を選択 ■体験活動A「昆虫観察」 ・参加者に捕虫網を配布し、昆虫を採集して観察
11:45		■体験活動B「野鳥観察」 ・参加者に双眼鏡を配布し、野鳥観察
		■解説「捕まえた昆虫について」 ・全員に採集した昆虫を解説
12:00		■閉会 ・挨拶



荒川太郎右衛門地区自然再生地の説明



オオブタクサの抜き取り



オオブタクサの抜き取り



集合写真



野鳥観察



昆虫の解説

4. T製薬株式会社

- 「荒川太郎右衛門地区自然再生地」における連携協働について、11月8日に堂本委員長と事務局がT製薬株式会社 大宮工場を伺い、協議を行いました。
- 荒川太郎右衛門自然再生事業の位置、内容、体制、課題について説明したところ、先方より以下のような返答がありました。
 - ・社内でも、SDGsを意識し、また、生物多様性の保全の観点も話題に挙がったりする。
 - ・当社の環境に関する「行動指針」には、「（地域等の）各種環境イベントに参加し、社外とのコミュニケーションを推進する」と記載がある。
 - ・荒川沿川、特に川島町周辺は、よく知っているつもりだったが、このような自然再生事業が大々的に行われていることは知らなかった。川島町在住につき、つばさ北小学校はよく知っている。荒川と関わりのある学習活動をしていたことも知らなかった。
 - ・当工場と隣接する研究所には、1,000名程度が働いている。荒川太郎右衛門自然再生地での保全管理等の催しの情報を提供してもらえれば、社内に周知することは可能。
 - ・次年度の催しの年間計画が決まったら、情報提供をしてもらえればと思う。計画的にまとまった人数の参加を促していくこともできるかもしれない。メールにて提供願いたい。

<提出資料>

- ・荒川太郎右衛門自然再生地散策マップ
- ・荒川太郎右衛門リーフレット
- ・2019年度 広報 年間スケジュール
- ・2019年度 環境学習 年間スケジュール
- ・2019年度 維持管理 年間スケジュール

5. 大和ハウス工業株式会社

- 大和ハウス工業株式会社 埼玉支社と連携に向けた協議を行ったところ、先方より以下のような返答がありました。
 - ・支社では、年2回（上半期（4～9月）と下半期（10～3月））社会貢献活動を実施。支社で働く社員の部署を超えた交流もねらいとしている。
 - ・今年度の社会貢献活動の場を探すなかで、荒川において①全社員200名ほどを一度に受け入れられること、②一定量の車を駐車できることの2つを満たす場所を探していた。当初は、三ツ又沼ビオトープを想定していたが、駐車スペース等の問題があり難しいため、荒川太郎右衛門自然再生地での実施の方向で調整を進めることになった。
 - ・11月7日（木）に企画運営を行うプロジェクトチームの社員へ、改めて三ツ又沼ビオトープと荒川太郎右衛門地区自然再生事業等について説明したところ、太郎右衛門自然再生地 中池での活動を行うと返答があった。
- 協議の結果、次年度以降の連携を見据えて、年内に一度催行する方向で調整することになりました。
実施に向けて、まずは以下の対応を行います。

- ・11月21日（木）に再度現地の案内予定。（事務局で対応）
- ・12月9日（月）に支社の朝礼において、10分程度で太郎右衛門自然再生地の概要を堂本委員長が説明予定。

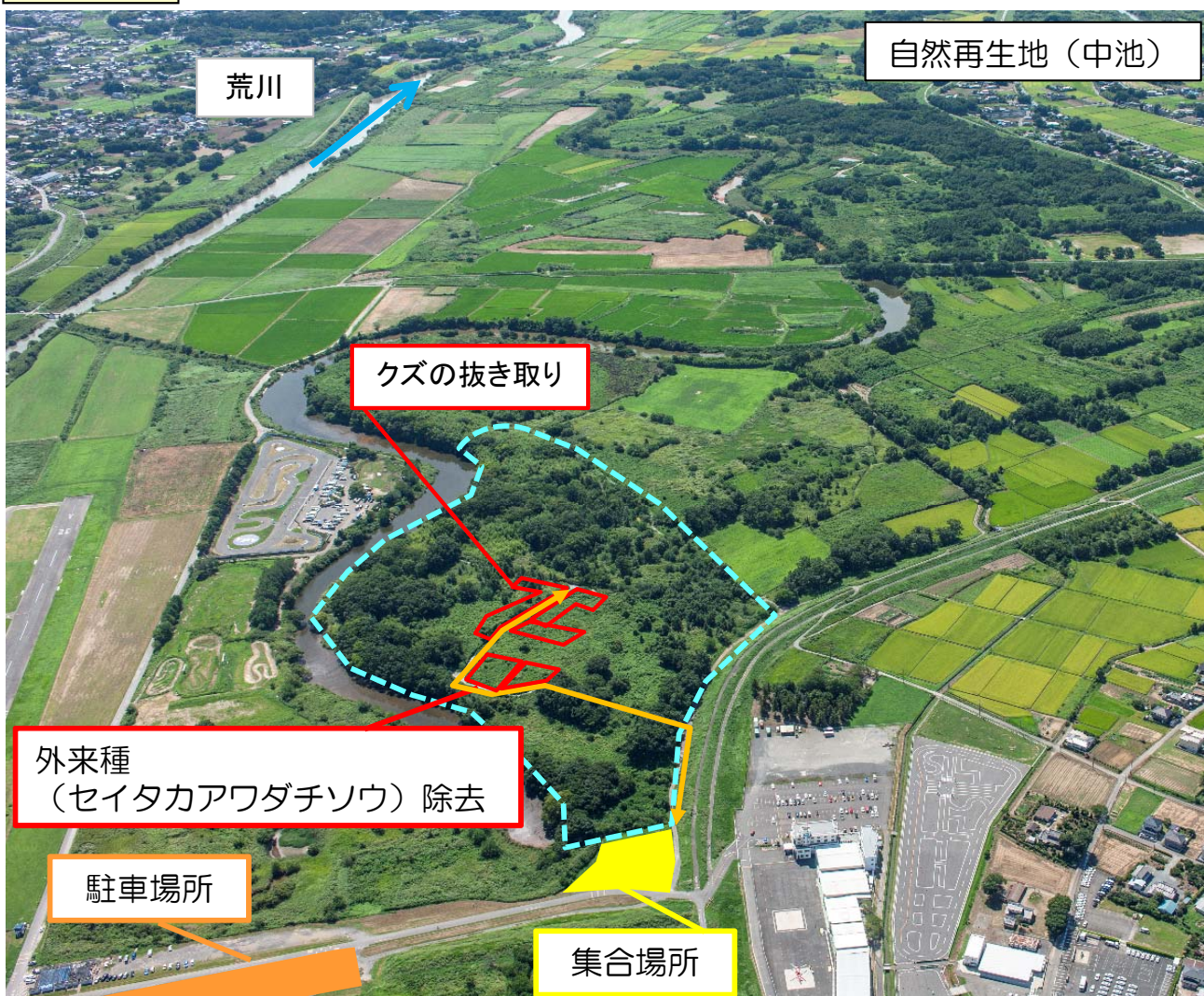
現地で今年度催行する日程と概要は以下の通りです。

- **2019年12月19日（木）** / 予備日：12月23日（月）
- 大和ハウス工業株式会社 埼玉支社の社員200名程を対象に、自然を守る活動を行います。
- 活動場所は中池で、クズや外来植物の抜き取りを行うことを予定しています。

項目	内容	備考
日時	12月19日（木） 14：30～16：00	
タイトル	大和ハウス工業株式会社「社会貢献活動」	
目的	1）自然再生地・事業の認知度向上、2）民間団体等との連携	・秋イベントで予定していた場所の草抜きなどを実施します。
場所・内容	【中池】①自然再生地の概要、②クズや外来植物等の抜き取り	
内容・担当	事前 現地確認（11/13）	
	当日 ①自然再生地の概要：協議会委員 ②外来植物の抜き取り：協議会委員	
物品	協議会準備物：のぼり、リヤカー、太枝ばさみ、鎌、ノコギリ、救急箱等	
	参加者持参物：軍手、長袖・長ズボン、帽子、飲み物等	

5. 大和ハウス工業株式会社

実施場所



集合・準備

時 間	内 容	担 当
13:30-14:00	倉庫から物品搬出	事務局
14:00	集合	委員・事務局 中池に集合

全体プログラム

時 間	内 容
14:30 (10)	■挨拶 大和ハウス工業株式会社 埼玉支社長 堂本委員長 ■オリエンテーション ・活動場所、注意事項の説明（事務局）
14:40	移動（駐車場所→中池）
14:50 (60)	■自然を守る活動 ※ 5班（40名／班）に分かれ実施 ※ 1班毎に作業補助者をつけ除草指導助言を行う ※ 活動予定箇所 ・秋イベント予定箇所 ・短経路通路両脇（2m程度） ・中池広場付近 ・作業の説明（協議会委員） ・保安全管理作業 ・クズの発芽瘤（株頭）の除去 ・外来植物（セイタカアワダチソウ）の抜き取り
15:50	■閉会挨拶
16:00	解散・移動（中池→駐車場所）

5. 大和ハウス工業株式会社

役割分担

時間	プログラム内容	●●委員	●●委員	事務局①	事務局②	事務局③	事務局④	事務局⑤
13:30 - 14:00	準備等					倉庫・中池	倉庫・中池	倉庫・中池
14:00	委員・事務局 集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合
14:20 - 14:30	開会	挨拶					写真撮影	写真撮影
14:30 - 14:40	徒歩移動	先導	先導	全体安全管理	全体安全管理	先導	最後尾	写真撮影
14:50 - 15:00	保全管理活動の説明 ※3班に分かれて実施	クズの発芽瘤(株頭)の除去の説明	外来植物の抜き取りの説明			進行	写真撮影	写真撮影
15:00 - 15:50	保全管理活動 ① クズの発芽瘤(株頭)の除去 ② 外来植物の説明	クズ除去 作業補助 安全管理	外来植物除去 作業補助 安全管理	全体安全管理 作業補助	全体安全管理 作業補助	タイムキーパー	写真撮影 リアカー	写真撮影 リアカー
15:50 - 16:00	閉会	挨拶				進行	タイムキーパー	写真撮影



短経路周辺のクズの発芽瘤(株頭)の除去

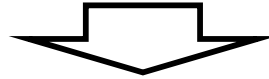


中池入口から短経路までの外来植物（セイタカアワダチソウ）の抜き取り

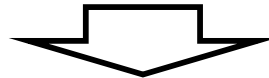
5. 大和ハウス工業株式会社

連絡体制

前日（12月18日（水））の●時発表の天気予報により可否の判断



大和ハウス工業株式会社に日本生態系協会から情報を提供し中止の判断



中止の場合、日本生態系協会から
委員、関係者に連絡

緊急時連絡先

・上尾警察署
TEL:048-773-0110
・東松山警察署出丸駐在所
TEL:049-297-1839

・埼玉県央広域消防本部-
桶川消防署-桶川西分署
TEL:048-786-1190
・川越地区消防組合川島消防署
TEL:049-297-1891

・埼玉医科大学総合医療センター
TEL:049-228-3411（総合案内）

6. エコプロ2019訪問日程

●エコプロ2019を訪問し、維持管理体制に検討に伴い、新たなアプローチ対象の開拓を目指します。

⇒ エコプロ2019訪問日は前回委員会で確定しました。

⇒ 昨年参加したエコプロ2018では、東京デザイン専門学校等にアプローチを行い、本自然再生地を題材とした講義が実施されました。

<エコプロ2019の開催概要>

【開催日】 2019年12月5日（木）～7日（土）
【時間】 10:00～17:00
【主催】 （一社）産業環境管理協会、日本経済新聞社
【会場】 東京ビックサイト 西1～4ホール
【出展規模】 550社・団体 / 1,350小間（見込み）
【来場者数】 160,000人（見込み）
※入場料：無料（登録制）

出典：<http://eco-pro.com/eco2019/outline/>

<出展一覧>

- 一般出展
- ナノセルロース展
- SDGs EXPO
- 森林からはじまるエコライフ展
- NPO協働プラザ
- 大学・教育機関コーナー
- SDGs×地方創生
- グリーンストアーズ

訪問日程



2019年12月6日（金）

訪問時間の提案：10時から14時まで（休憩1時間）

【参加委員】

委員
堂本委員長
川島副委員長
小川委員